

第18回企画展

女性

モダンガール

—大正・昭和のモダンライフを愉しむ—



2022年4月1日(金)~2022年5月31日(火)
9:30~17:00 (5/6、日祝日を除く)

大阪市西区西本町2-6-11 1階 文化資料室 Osaka Metro 中央線「阿波座駅」1番出口すぐ



事前予約制
入場無料

株式会社 **クラブ** コスメチックス

女性

モダンガール

大正・昭和のモダンライフを愉しむ

大正終わりから昭和初めに登場したモダンガール（モガ）は当世風の女性を指し、当時流行語となり一世を風靡しました。一般的に多くは開放的な人柄で、享乐的な思考を持つ若い女性を指しています。一部の女性はそれまで結っていた長い髪を短く切り、着物をワンピースに着替え、下駄をハイヒールに履き替え、和装から洋装へと姿を変えました。また職をもって自活できるようになり、様々な娯楽を楽しむようになり、積極的に家の外に出掛けるようになっていきます。同時期にクラブ化粧品では「近代美粧」を掲げ、「整容は心です。よき心の表れです。よき心はやがて美しき容姿です。即ち眞の美は清き心と美しき容姿を相俟つものです。」と説明しています。モダンガールは単に断髪、洋装等の外見を指すだけでなく、知識、教養、社交性、才能、センスなど様々な内面も求められていました。

本展では真にモダンガールと呼ばれた外見と内面を併せもつ女性を取り上げ、その範囲はモガに憧れを抱いていた女性にまで及んでいます。序章「モダンガールとは」、第一章「モダンガールのよそおい」、第二章「モダンガールの嗜み」をとおして、モガの外見と内面を形作ったものを紹介します。当時の女性の化粧を中心としたファッションやその周辺の文化から、今もなお魅力あふれるモダンガールの世界をお楽しみください。



①



③



②



④



⑤



⑥



⑦

- ①クラブ粉白粉（昭和初期）、クラブはき白粉（昭和初期）、クラブ固煉白粉（大正初期～昭和初期）、クラブタルカン（大正末～昭和初期）、クラブ水白粉（明治末～大正中期）、クラブ白粉（大正末～昭和初期） ②クラブ口紅クリーム（昭和初期）
③ポスター「クラブ美粧講演会」（昭和初期） ④雑誌『女性』第8巻・第2号（大正14年）プラトン社 ⑤クラブ白粉錠（昭和初期）
⑥クラブ白粉錠（昭和初期） ⑦写真「女性文化研究所 婦人談話室」（大正末～昭和初期）

メインビジュアル：扉絵『女性』第2巻・第3号
（大正11年）プラトン社

展示の最新情報・
詳細はこちら



関連イベント

展示 解説会
（ギャラリートーク約30分＋自由見学30分 予定）
午前の部 9:30～10:30 4/2、4/16、4/30、5/7、5/21（全て土曜日）
午後の部 13:00～14:00
4/2、4/9、4/16、4/23、4/30、5/7、5/14、5/21（全て土曜日）
4/6、4/20、5/11、5/25（全て水曜日）

Welcome! MOGA-MOBO 会期期間中モガ・モボファッション（着物やアンティークバッグなどを身につけて）で
ご来場いただいた方にはオリジナルグッズをプレゼント

※グッズが会期中で変更になる可能性あり

とき 2022年4月1日(金)～5月31日(火)

9:30～17:00

休館日 5/6、日祝日

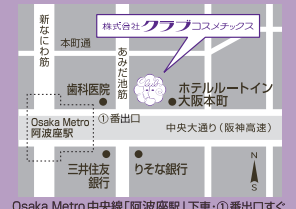
入場無料

事前予約制 予約サイト



ところ 大阪市西区西本町2-6-11
クラブコスメテックス 文化資料室
TEL 06-6531-2997（直通）

株式会社 クラブコスメテックス



Osaka Metro 中央線「阿波座駅」下車 ①番出口すぐ